



そでがうらし

社協だより

shakyo
information

VOL.

219

編集・発行 社会福祉法人 袖ヶ浦市社会福祉協議会

〒299-0256 千葉県袖ヶ浦市飯富1604 袖ヶ浦市社会福祉センター内(袖ヶ浦公園前)

☎0438-63-3888 FAX 0438-63-0825

HP <https://www.sodegaura-shakyo.jp>

ホームページはスマートフォンでも閲覧できます。



※申込・問合せ先が係名となっている場合、電話・FAX番号はこちらです。

災害ボランティアセンターをご存知ですか?

災害ボランティアセンターとは、災害発生後、被災された方々に一定の生活を取り戻していただくために被災状況に応じ、必要なボランティアを募り、ボランティアと手助けを必要とする被災者をつなぐ窓口となるものです。

袖ヶ浦市で、災害が発生した場合、袖ヶ浦市地域防災計画に基づき、袖ヶ浦市災害対策本部が災害ボランティアセンターの設

置を決定し、袖ヶ浦市社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを運営することとなっています。

災害ボランティアセンターの運営は、多くの方々のご協力のうで行えるものです。もしもの時には、ボランティアの方々のご協力が必要不可欠となります。皆様のご協力をお願い致します。



災害ボランティアとは?

地震や台風、豪雨、火山の噴火など自然災害が発生した際に被災地で復旧活動などを行うボランティアのことをいいます。

被災地での災害ボランティア活動の活動例としては、がれきの撤去・分別、泥だし、炊き出しなどがあり、災害の状況により、必要とされる活動は異なります。

災害ボランティアに参加する心構えとしては、「自己完結(自分で準備出来ることは自分でやる。例:ボランティア自身が使用する物は自分で準備するなど)」「自己責任(健康管理を心掛け、頑張りすぎない)」「被災地・被災者への配慮(被災者の気持ちを想像して寄り添う)」「多様性の尊重(一人ひとりの違いを認識し、大切に)」が必要とされています。

被災地でボランティア活動を行いたいと考えた際には、参加にあたっての心構えを頭の片隅に置き、ご自身で、被災地の状況、災害ボランティアセンターの設置状況などをご確認のうえで活動をするかどうかの判断を行って下さい。



袖ヶ浦市災害ボランティア協力者登録制度について

「袖ヶ浦市災害ボランティア協力者登録制度」とは、災害ボランティア活動を行う意思のある個人や団体の方々に災害ボランティア協力者登録をしていただき、もしもの時に備える制度です。

登録を希望される方は、「袖ヶ浦市ボランティアセンター」にて受け付けておりますので、登録用紙にご記入の上、ボランティアセンターまでご提出ください。

(登録できる方)

- ・個人登録…満15歳以上(中学生以下は不可)
- ・団体登録…代表者が満15歳以上(中学生以下は不可)

(登録方法)

登録用紙を記入のうえ、袖ヶ浦市ボランティアセンターに提出してください。

(登録用紙入手方法)

- ・当会ホームページ(<https://www.sodegaura-shakyo.jp>)から、登録用紙をダウンロード
- ・袖ヶ浦市ボランティアセンターにご連絡いただければお渡しいたします。

(活動内容)

- ・平常時
ボランティアセンターより災害時におけるボランティア活動に関する研修会や訓練等のお知らせ、各種情報を提供します。
- ・災害時
袖ヶ浦市社会福祉協議会が設置する災害ボランティアセンターの運営や現地での活動にご協力をいただきます。
活動を行う場合は、災害ボランティアセンターで受付をするとともにその指示に従って活動してください。



災害ボランティアセンター活動の流れ

総合受付

ボランティアの受付を行います。
氏名・住所・年齢・連絡先をはじめ、資格や特技などを記入用紙に記入いただき、登録をしていただきます。

オリエンテーション

ボランティア活動を始めるにあたり、注意事項などの説明を受けていただきます。

マッチング

依頼のあった活動の中から、自分にできる活動を選んでいただき活動グループを作るとともに、活動の内容確認なども併せて行います。
依頼内容は、災害の状況により異なりますが、炊き出し、瓦礫の片づけなどがあります。

資機材

活動に必要な資機材や現地の地図を受取ります。

活動

現地で活動。こまめな休憩と水分補給を忘れずに!

帰所

使用した資機材を返却し、活動内容の報告などを行い、活動終了となります。



令和2年度

災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練の様子



①受付風景



②受付票記入風景



③オリエンテーション風景



④マッチング風景



⑤マッチング後のグループ打ち合わせ風景



⑥資材受付

問合せ: 袖ヶ浦市ボランティアセンター(社会福祉協議会内) ☎0438-63-3988(直通)



「ほっとテレホンサービス」を利用してみませんか？

「ほっとテレホンサービス」とは！

利用者（65歳以上のひとり暮らし高齢者）とボランティアが、日常の様々な会話を電話をとおしてすることで、利用者の孤独感を和らげることを目的に実施している事業です。

相談ごとをお受けすることは出来ませんが、日常会話を通じて楽しいひと時をすごしませんか？

ご利用を希望される方は、お気軽にボランティアセンターまでお問合せください。

利用対象者：袖ヶ浦市内に居住する65歳以上のひとり暮らし高齢者

実施日時：毎週水曜日10時～12時

上記の時間内で1回あたり15分～20分程度

利用料：無料

申込、問合せ：ボランティアセンター



地区 社協特集 平岡地区 社会福祉協議会の紹介！

平岡地区社会福祉協議会は、26名の事業推進委員（民生委員児童委員、主任児童委員、ボランティア、自治会代表、公民館職員など）で地域福祉活動を推進しています

今年度はコロナ禍の影響により主要な事業（敬老会、ひとり暮らし高齢者と対象としたバスハイク等）は中止となりましたが、委員一同、一刻も早い新型コロナウイルスの収束を願い、来年度に向けての事業の企画・立案を行っております。

平岡地区社会福祉協議会

事業推進委員26名 調理ボランティア14名

役員会

会長 井口 清一郎 副会長 竹元 悦子 会計 船越 光子
各部長 監事 三好 尚子・松永 敬一

高齢者部会 部長 長嶋 幸美

敬老会事業担当 12名（役員含）

ふれあいバスハイク担当 4名

お楽しみ昼食会担当 3名

見守り訪問事業担当 3名

広報部会 部長 鈴木 賢治

広報担当 4名（役員含）



◀平成30年度敬老会・令和元年度ふれあいバスハイクの様子

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となっております。

令和2年度袖ヶ浦市社会福祉協議会への寄付、協力ありがとうございます

（寄付金・寄付物品・ペットボトルキャップ・古切手）
皆様の善意を大切にし、福祉事業に役立てさせていただきます。

期間：令和3年2月1日～2月28日

【ペットボトルキャップ、古切手等】（順不同・敬称略）

石井美喜男 柳瀬芳枝 高橋光正 石渡美紀子 上嶋駿太
原みつ子 吉村治子
健康麻婆あじさい かすさファシリティーサービス（株）
長浦マンドリンアンサンブル 細野農園 袖ヶ浦市役所
袖ヶ浦菜の花苑 カトアンホーム 長浦駅前5丁目自治会小林次郎
（株）メディアサイトウ 袖ヶ浦瑞穂特別養護老人ホーム
千葉県社会福祉事業団 長浦公民館 デイサービスおとの里
手話サークル「めだかの会」（株）片山組
匿名 7名

※現在プルタブの回収は行っておりません※

【寄付金】

個人・団体 （敬称略・順不同）	金額（円）
遠藤 芳子	5,000
袖ヶ浦ワークスリサイクル会	200,000
ADEKA労働組合	60,000
匿名	6,401
合 計	271,401

令和2年4月からの累計額は1,177,794円です。

生活支援体制整備事業

～高齢者が暮らしやすい地域づくりのために～

【書面による】支え合い活動団体交流会を行いました。

前年度は、ワールドカフェ形式で市内の支え合い団体の他、大勢の皆さんと楽しく開催した交流会。今年度は活動自粛が続く各団体の活動内容をまとめた書面で、情報交換をしました。

「活動を屋外に限定」「感染対策をとりパソコン教室」「ライン等で会員と交流」など皆さん知恵を出し合い活動を継続されていました。

コロナが収束しましたら、皆さんが安心して参加できる交流会を企画したいと思います。

支え合い団体の皆さんから一言エール

コロナは必ず
終息します。
明るく元気に皆で
耐えましょう。

元気に活動を
続けるために、
小さな喜び、
楽しみを。

3密に気を付け
ながら地域支え合い
活動を共に頑張り
ましょう。

今は我慢、
辛抱の時
ワクチン接種
まで!!

制限下の中でも
粛々と
頑張りましょう。

コロナに
負けないで
頑張りましょう。

問合せ：地域福祉係



1人で悩んでいませんか??

「どこに相談に行けば良いかわからない。」「専門的な相談とまではいかないが、ちょっと話を聞いて欲しい。」「知り合いには相談しにくい、親族・近所での悩みごと等」

なんでもご相談ください。



相談は、「予約不要」で「無料」です。相談内容等については、「秘密を厳守」いたしますので心配ごと、悩みごとがありましたらご相談ください。

相談にお越しの方へ感染症対策のご協力をお願い致します。

- ・2週間以内に発熱、咳やノドの痛み、倦怠感や息苦しさ、嗅覚、味覚の異常など体調が優れない場合は相談をご遠慮ください。
- ・新型コロナウイルスに感染している又は感染の疑いがある。また、どちらかの濃厚接触者である場合は相談をご遠慮ください。
- ・相談前に検温を行い体調の確認をしています。
- ・マスクの着用、咳エチケット、手指の消毒を行ってください。
- ・相談時に新型コロナウイルスの発症が確認された場合、必要に応じて保健所などの公的機関へ相談者の連絡先等が提供される場合がありますので、ご理解ください。

【3月の心配ごと相談日】

日 時	会 場
3月18日(木) 13時～16時	・平川行政センター ・市役所
3月25日(木) 13時～16時	・平川行政センター ・長浦行政センター ※本庁会場は中止です。

*ただし、受付は15時30分まで
*状況によっては中止となる場合があります。
*感染症対策のため会場を変更していますので、来場の際ご注意ください。
*最新の情報はお問合せ又は、社会福祉協議会ホームページにてご確認ください。
問合せ：地域福祉係

『フードバンクちば』に食品を寄付して頂きありがとうございます。

寄付された食品は、『フードバンクちば』から、福祉施設や支援団体、生活が困窮している方などに配布させていただきます。今後もご自宅で食べない食品が、ありましたら『フードバンクちば』に食品寄付のご協力お願いいたします。

（順不同・敬称略）井口清一郎、感王寺敏子、中山朝子、藤原知美、吉村治子、
日産化学（株）袖ヶ浦工場、匿名23名

※お詫び 社協だよりVOL.218、1月15日発行の裏面に掲載されました寄付者に一部誤りがありました。謹んでお詫び申し上げます。

誤 高橋 久武・美恵子 → 正 高梨 久武・美恵子

広告



障害のある方の就職をサポート

昼食無料提供

パソコンスキル

ビジネスマナー

コミュニケーション

就職活動

いちの膳グループ

就労移行支援事業所 ひまわり

☎0436-63-2737

市原市八幡
6-1-3

広告